



ミニトマト編



病害虫注意報
2018年6月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

栽培終了時の残渣処理特集

ハウス外に出た害虫は露地で繁殖して再び次作で飛来・侵入してきてしまいます！

コナジラミを外に出さないためには・・・

- ①ハウスを1～2週間締切、ハウス内の温度を50℃以上に上げて蒸し込む
※温度を上げ過ぎると塩ビ管の糊が溶けたり、資材が変形する恐れがあります。
- ②有効薬剤を散布し、虫を死滅させた後に残渣を外へ出す



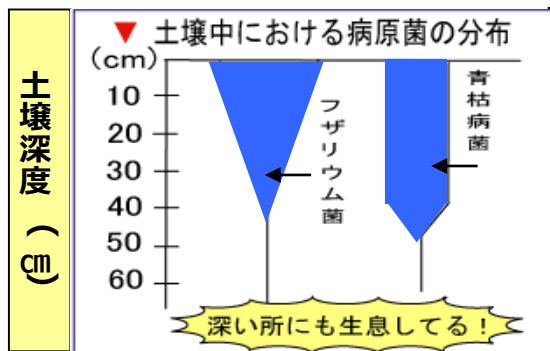
持ち出し前のおすす薬剤

- ベストガード水溶剤 1,000～2,000倍 前日/3回
- アルバリン顆粒水溶剤 2,000～3,000倍 前日/2回
- コルト顆粒水和剤 4,000倍 前日/3回
- モベントフロアブル 2,000倍 前日/3回

土壌消毒のポイント

バスアミド微粒剤、クロールピクリン剤の効果的な使い方

- ①砕土を丁寧に行う・・・固まっている土の内部は消毒されません！
- ②被覆を必ず行う・・・被覆を行わないと薬剤が抜けやすくなり、ガスが下方で移行しないので表層しか消毒できません！



太陽熱を利用しましょう！

病原菌は熱に弱いものが多いので、梅雨明後の太陽熱処理が効果的です。

◆ 病原菌死滅温度 ◆

フザリウム菌	55℃	40分
青枯病菌	52℃	10分
白絹病菌	49℃	10分

《適期》

- 7/20～8/20の1ヶ月間
- バスアミド微粒剤の場合には石灰窒素100kgを併用すると効果UP！

被覆資材で効率UP!

バリアースターV

がスバリ性の高い被覆資材を使うことで、薬剤の効率UP!

～特徴～

- ・農薬の使用量を減らします
- ・農薬の臭いを抑えます
- ・農薬代を抑え、経済的に消毒できます



★詳しくは営業担当までお問い合わせ下さい

※メーカー資料より

適用拡大情報

2018年4月11日
適用拡大!

ネマキック液剤

◆線虫に対し高い運動阻害効果

【登録内容】
ネバセンチュウ
100倍 100L/10a
全面散布土壌混和
定植前/1回
マルチバチ10日
※トマト登録あり

